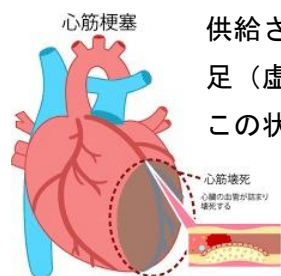


# 心臓の病気

## 【虚血性心疾患】

虚血性心臓疾患（狭心症・心筋梗塞）は日本人の3大死因のひとつです。

動脈硬化の進行で、心臓の筋肉へ血液が十分に



供給されなくなると、心筋が酸素不足（虚血）の状態になります。この状態を、虚血性心疾患と呼びます。

## 【不整脈】

心臓は規則正しい電気刺激と伝導で動いています。

この刺激が乱れ、また断線することで、心臓が不規則に収縮する病気です。

動悸として感じることも多く時には失神の原因となることもあります。



## 【弁膜症】

心臓の中には4つの弁があります。弁が開きにくくなる狭窄症と、弁が閉じ切らずに逆流が生じる閉鎖不全症があります。

## 【心不全】

心臓のポンプ機能が低下することで、心臓の働きが弱まることをいいます。息切れや浮腫みなどの症状が出る場合があります。



# 治療

## 【カテーテル治療】

心筋梗塞や狭心症の治療として、冠動脈が細くなっているところに細長い管を通してカテーテルに付いている風船や金網（ステント）で血管を拡張して、血流を改善します。

また、不整脈の治療として、カテーテル先端から高周波電流によって焼灼する心筋焼灼術があります。

## 【お薬】

降圧剤、利尿剤、抗不整脈剤、抗凝固剤などがあります。病院で決められた量を継続して内服することが重要です。

自己判断で服用量を変えたり中止することは非常に危険ですので絶対にやめましょう。



## 【食事】

食事療法の基本は減塩です。塩分の摂り過ぎは体に余分な水分をため込むことに繋がり、心臓の負担となります。また、食べ過ぎは避けるようにしましょう。肥満を合併している場合はカロリー制限が必要です。食事指導を受ける事ができます。

## 【運動】

適度な運動は心臓の予備能力を高め、ストレス解消や気分転換としての効果もあります。

病気が重度になると入浴などの日常生活動作も心臓の負担となるため、制限が必要になる場合があります。

## 【体重管理】

体重は毎日同じ条件で（入浴後、起床時の排尿後）測るようにしましょう。太り過ぎは心臓の負担になります。適正体重を維持するように心がけましょう。食べ過ぎによる体重増加だけでなく、むくみによっても体重が増加します。

心臓病看護外来は・・・  
平成30年4月診療開始

看護外来日：予約制です  
第1・第3月曜日  
14時～16時  
場所：1階循環器外来  
予約方法：33-7151（代表）

時間帯予約制をとっております。  
受診を希望される場合は、事前にご連絡いただき、診療のご予約をお願い致します。



看護外来では、看護師、  
栄養士、薬剤師が患者  
様の疑問や、日常生活  
における注意点など相  
談に乗らせて頂きます。  
お気軽にお越し下さい。



社会医療法人財団 白十字会

佐世保中央病院



土曜日は、休日診療体制とさせていただきます。

※ 救急部：24時間体制

#### 地域医療支援病院

当院は、地域医療支援病院として、かかりつけ医と役割や診療機能の分担を行っています。病状が安定している患者様については日常の診療はかかりつけ医を受診していただき、専門的な検査や、高度な治療が必要になった場合に、かかりつけ医からの【紹介状】により当院で対応させていただきます。

【紹介状】をお持ちでない場合診療費のほかに選定療養費として7,000円（税別・自費）をご負担いただきます。

#### 外来時間帯予約制

すべての診療科において時間帯予約制をとっております。受診を希望される場合は、事前にご連絡いただき、診療のご予約をお願い致します。

#### 診療予約専用電話番号

紹介状をお持ちでない方（コールセンター）  
0800-7000-888（通話料無料）

紹介状をお持ちの方（紹介患者様予約窓口）  
0120-33-8293（通話料無料）

ご案内



リーフレット



心臓病看護外来



社会医療法人財団 白十字会  
佐世保中央病院

<http://www.hakujujikai.or.jp/chuo/>